

# 論壇

## 「富」の欧、「所得」の米

世界的に格差問題が政治に大きな影響力を及ぼしている。欧米で保護主義の動きが広がっているのは、グローバル化によって格差が深刻化していると感じている人が増えているからだろう。政治家もそうした動きを敏感に感じ取っている。だから、アメリカファーストという保護主義的な姿勢を打ち出したトランプ大統領が生まれたわけだし、英国でEUからの離脱という国民投票の結果が出たのだ。

ただ、格差問題と一言で片付け

伊藤 元重 (国際経済学) 学習院大教授

るのは正しくない。日本と欧州と米国では、格差の中身が大きく異なるからだ。欧州では富の格差の問題が深刻だ。親から多くの資産を受け継ぐ人たちが、ますます資産を増やしていく。持つ者と持たざる者の格差が広がっているのだ。数年前に世界的なベスト

## 欧米の「格差」、日本の「貧困」

セラーとなった「21世紀の資本」を著したフランスの経済学者トマ・ピケティは、その著書の中で富がますます拡大して、格差が広がるメカニズムを見事に分析している。一部の人たちに富が集中している欧州の状況をよく描写している。

これに対して、米国では富(資産)の格差というよりは、所得の格差という方が正確だろう。家計の年収200万円以下という貧困層が多くいる一方で、何十億円も稼ぐ人も少なくない。ただ、これは欧州型の富の格差とも違う。グーグルやアップルやアマゾンなど

### 連鎖断つ教育の機会を

の創業者は巨額の所得を確保したが、かれらはすべて貧しい移民の子供たちなのだ。決して親の資産を受け継いで豊かになったわけではない。

日本ではどうか。欧州のようにごく一部の人たちに資産が集中しているわけではない。米

は日本人総中流とは言えなくなってきた。

不本意な形で非正規労働者となった人の所得は非常に低い。貧困家庭の子供の貧困は深刻な事態になっている。貧困家庭の子供は十分な教育を受ける機会が少なく、成人しても貧困状態が続くことが多い。貧困の連鎖が続くのだ。なぜこうした事態になったのか、詳しい分析が必要だろう。技術の変化が大きな影響力を及ぼすという見方が有力なようだ。いずれにしても、こうした貧困の連鎖を断ち切るためには、教育の存在がますます重要となる。貧困な家庭でも子供に十分な教育を提供できるような制度の強化が求められるのだ。

\*この記事は静岡新聞社編集局調査部の許諾を得て転載しています。無断転載、複製を禁じます。